

【担当教員名】 牧田光代	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

<一般目標：G I O>

義肢・装具の概念とその歴史を解説し、義肢・装具の種類・構造・適応について口述する。健常歩行と義肢・装具歩行のメカニズムを説明を調整する方法を教授する。切断による四肢の運動学について運動学に基づき解説する。
また、義肢・装具に関する諸制度とその運用について解説し理解を深める。

<行動目標：S B O>

1. 義肢・装具ならびに車椅子の分類と名称および構造を説明できる。
2. 健常歩行と義足歩行および装具歩行のメカニズムについて説明できる。
3. 義肢装具の適応および義肢・装具のアライメントの調整について説明できる。
4. 義肢・装具に関連する諸制度について説明できる。
5. 車椅子・義肢装具の保全について説明できる。
6. 切断による身体への影響を説明できる
7. 義肢装具の製作過程を説明できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	義肢、車椅子総論（概念・歴史・構成要素・制度・保全）	1、5	講義
2	義肢の分類（種類と名称）	1	講義
3	切断による影響（大腿切断、下腿切断）	6	講義
4	義足歩行（健常歩行、大腿義足歩行、下腿義足歩行、義肢のバイオメカニクス）	2	講義
5	義足歩行（アライメント調整、ソケット適合）	2、3	講義
6	上肢切断（肩義手、上腕義手、前腕義手）	1、3	講義
7	義足の製作過程	7	講義
8	装具概論（概念・歴史、分類と名称）	1	講義
9	短下肢装具の種類、処方とチェック、制作方法）	1、3	講義
10	病的歩行と短下肢装具の適応	2	講義
11	膝装具、靴型装具、体幹装具の種類と適応	1	講義
12	長下肢装具、免荷装具の種類と適応	1	講義
13	病的歩行と長下肢装具の適応	3	講義
14	車椅子の構造、種類	4	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	義肢学	澤村誠志編	医歯薬出版	6800円 2000年
	装具学	加倉井周一編	医歯薬出版	6050円 1998年
参考書	義肢装具学	川村次朗・竹内孝仁編	医学書院	7000円 2000年
	義肢装具のチェックポイント	日本整形外科学会 編	医学書院	7500円
	下肢切断の理学療法	細田多穂編	医歯薬出版	4800円 2002年
その他の資料	プリント、スライド、画像			

【評価方法】 小テスト、期末テスト および授業態度を勘案	【履修上の留意点】
------------------------------------	-----------